

## 令和5年度 第3回学校運営協議会

日時：令和5年11月22日（木）

10：00～11：30

出席者 A委員：学識経験者	B委員：公民館代表
C委員：行政関係者	D委員：企業関係者
E委員：福祉関係者	F委員：医療関係者
G委員：元PTA代表	H委員：本校校長

オブザーバー参加：副校長2名、事務長、総括教務主任、各学部寄宿舍代表4名 計17名

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 開会  |
| 2 | 校長挨拶  |
| 3 | 日程説明（沼崎副校長）   |
| 4 | 諸報告<br>教育活動の経過報告（沼崎副校長）                                       |
| 5 | 協議（熟議）<br>「気仙光陵支援学校の魅力を伝えたい」リーフレット作成等の進捗状況                    |
| 6 | 委員の皆様から<br>学校に対するご提言，ご要望，本日の感想等                               |
| 7 | 諸連絡（沼崎副校長）<br>今後の運営協議会の日程について<br>（令和6年2月21日（水）10：00～11：30 予定） |
| 8 | 閉会  |

### 1. 開会

### 2. 校長挨拶（要約）

本日は、ありがとうございます。第3回学校運営協議会を開催させていただきます。最近の本校の教育活動についてお知らせいたします。11月3日文化の日に光陵祭を行いました。今年度も一般公開にはなりませんでしたが、ご家族については二名までとしていた人数制限をなくし多くの方にご覧いただきました。児童生徒もいつも以上にはりきっていました。来年度はより多くの皆さんにご覧いただける、光陵祭にしていきたいと思えます。

また光陵祭の翌週には「学校行こう週間」を再開しました。平成23年度に本校でボランティアをされた方が東京からおいでくださいました。今でも本校に心を寄せてくださっていることに感謝をお伝えしました。11月は教育は学校だけではなく、この学校運営協議会を含めたくさんの皆様の中にあることだと改めて思うことが多い1か月でした。

先日の会議で、令和4年度中学校の特別支援学級卒業生の進路が63%が高等学校、34%が特別支援学

校という報告がありました。この傾向は今後も続いていくことと思われます。気仙光陵支援学校には本校としての役割があり、それを知っていただくために、リーフレットは本校にとって重要なものとなると考えています。また会議では寄宿舎について情報交換も行われました。実際の生活上で必要な力を身につけることができる寄宿舎は特別支援学校においては大事なところであるということも改めて感じました。今回はサンプルのリーフレットを関係各所に配付し御意見をいただいております。本日も熟議をどうぞよろしくお願いいたします。

### 3. 日程説明

### 4. 諸報告

別紙資料により説明。

### 5. 熟議 <議事進行 会長A委員>

「気仙光陵支援学校の魅力を伝えたい」リーフレット作成等の進捗状況

リーフレットを見ながら意見交換

C委員：生活介護とはどのようなサービス内容なのか

副校長：働くことを中心とした就労系サービスではなく、普段の日常の生活をベースにしたサービス形態になり、個々人の状況に応じて比較的その生活に合わせたサービスの提供となります。

D委員：情報量的に適切かなと思う。企業の立場で言うと、電話での問い合わせはハードルとしては高く、今はほとんどの問い合わせはメールを選ぶのが多いので、問い合わせのハードルを一つ下げることが必要かと感じる。。

E委員：非常に読みやすくよい。多くの関係者の方々からいろんな意見があり、パブリックコメントとしても集約ができていのかと思う。それぞれのコメントに対しても対応がなされていて、非常によいと思う。

C委員：特別支援学校を検討している保護者や保育園の先生等に対して、このリーフレットが活用できればと思う。

F委員：リーフレットは良いものになってると思う、今回いただいた要望をすべて受けるのは現実的には難しいので、QRコード、連絡先をつけたことがよいと思う。

前の会議でも話題にしたが、医療的な教育現場のところにリーフレットがあるのはよいと思う。

G委員：子どもが20歳になる。子どもが小さいときにこれがあつたらなあと思った。小学校をどうするかと悩む時には、直接支援学校に電話して、校長先生や教頭先生に話をさせていただいたこともあった。また、メールの問い合わせには、メールで返信じゃなくて、直接言葉で保護者の方と話をするのが大事だと思う。やはり声を聞くことは、保護者の安心にすぐつながると思う。

校長：昨年度、本校の魅力について伝えていきたいということで、グループワークをしてからちょうど一年経った。あの時、皆さんが、学校を色々と思っていることに、感激したことが思い出される。皆さんのご意見をいただきながら、ここまでまとめることができた。本当に感謝しています。早速最終調整をして、関係機関にお配りしていきます。ありがとうございました。

6. 委員の皆様から

学校に対するご提言，ご要望，本日の感想等

(熟議の中で感想をいただいた)

7. 諸連絡

今後の運営協議会の日程について

(令和6年2月21日(水) 10:00～11:30 予定)

8. 閉会